

# 純正 iPod 接続アダプター



## 取扱説明書

部品番号: D461 79 CFZ




この度はマツダ純正用品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
常に最良の状態でご使用頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書をお読み頂き、  
記載された内容に従ってお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

### ＜安全に正しくお使い頂くために＞

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな注意事項を表示しています。  
想定される危害や損害の程度によって、注意事項を「警告」と「注意」の2つに区分し、  
注意内容の性質を絵表示で示しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容であることを示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容であることを示しています。

### 絵表示について

	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。下図のように具体的な禁止内容が描いてあるものもあります。
 分解禁止	
	この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

※ iPod は米国およびその他の国で登録されている Apple Computer, Inc.の商標です。

マツダ株式会社

広島県安芸郡府中町新地 3-1

## 安全上のご注意(1)

### ⚠ 警告



画面を見る必要がある複雑な作業は、自動車の運転中(走行中)に操作をしないでください。前方不注意となり、事故の原因になります。必ず安全な場所に車を停車させて行なってください。



本機を分解したり、改造しないでください。事故・火災・感電の原因になります。



本機は DC12V の車専用です。24V の車(トラック、バスなど)では使用しないでください。火災などの原因になります。



表示が出ない、音がでないなどの故障状態で使用しないでください。事故・火災・感電の原因になります。



万一、異物が入った・水や飲み物がかかった・煙が出る・変な匂いがするなど異常が起きましたら、直ちに使用を中止し、必ずお買い上げの販売店にご相談ください。そのままご使用になると、事故・火災・感電の原因になります。

## 安全上のご注意(2)

### ⚠ 注意



運転中の音量は、車外の音が聞こえる程度でご使用ください。車外の音が聞こえない状態で運転すると、事故の原因になることがあります。



本機を車載用として以外は使用しないでください。感電やけがの原因になることがあります。



ご使用にならないときは、iPod を取り外しておいてください。車の中に放置しておくと、iPod は自動車内の極端な温度変化に耐えられるように設計されていないため車内の温度上昇や湿気等で iPod が壊れたり、バッテリーの性能劣化の恐れがあります。詳しくは、iPod の取扱説明書を参照ください

## 目次

ご使用になる前に	5
iPod の接続/取り外し	6
iPod の再生および画面表示(1)	7
iPod の再生および画面表示(2)	8
曲(トラック)の選択	9
曲(トラック)の早送りまたは早戻し	9
いつもと違う曲順で聴く(ランダムプレイ)	10
曲を繰り返し聴く(リピートプレイ)	10
ミュージックメニューの切り替え	11
リストの切り替え	12
故障かな?と思ったら(1)	13
故障かな?と思ったら(2)	14

## ご使用になる前に

### 本機について

本機は、Dock コネクタ付き iPod をマツダ純正オーディオシステムに接続するためのアダプターです。マツダ純正オーディオシステムから外付け CD チェンジャー同様に iPod を操作できます。

本機に接続して使用できる iPod は以下のモデルです。

- iPod(ビデオ)ソフトウェア Ver1.0 以上
- iPod(カラーディスプレイ)ソフトウェア Ver1.1 以上
- iPod nano ソフトウェア Ver1.1 以上
- iPod mini ソフトウェア Ver1.2 以上
- iPod (クイックホイール) ソフトウェア Ver3.1 以上
- iPod (Dock コネクタ) ソフトウェア Ver2.3 以上

本機は、iPod shuffle には対応していません。

### ⚠ iPod 接続上の注意

- ご使用にならないときは、iPod を取り外しておいてください。車の中に放置しておくと、iPod は自動車内の極端な温度変化に耐えられるように設計されていないため車内の温度上昇や湿気等で iPod が壊れたり、バッテリーの性能劣化の恐れがあります。
- 本機に iPod を接続中、iPod のデータが消失した場合、消失したデータ内容については保証できません。
- iPod の内蔵電池が劣化している場合、本機に接続しても充電、再生ができない恐れがあります。すぐに iPod の内蔵電池を交換してください。
- グローブボックス開閉時等に、iPod 接続ケーブルを挟み込まないよう注意してください。
- iPod 取扱方法の詳細につきまして、iPod 本体の取扱説明書を参照ください。

## iPod の接続/取り外し

### <iPod の接続>

グローブボックス内にあるコネクタのカバーを外し、iPod に接続します。

iPod 接続中は、iPod 本体の表示部にマツダのエンブレムと、[接続を解除できます] の文章、または同様の意味の文章が表示されます。

この画面が表示されると、iPod モードを選択できます。

#### ⚠ 注意

- コネクタを接続する際は、コネクタのツメがロックするまで確実に挿入してください。
- iPod を接続する際は、イヤホンを外してください。
- iPod の接続や切り離しは、オーディオをPOWER OFFにしてから おこなってください。オーディオによっては、iPod 接続時にノイズが出る場合があります。

#### 参考

- ACC ON状態でiPodを本機に接続している間、iPodは充電されます。

### <iPod の取り外し>

コネクタのツメを押しながら、iPod からコネクタを切り離します。

接続が解除され、オーディオ本体又はディスプレイに「DISC OUT→NO DISC」又は「NO DISC」と表示されます。iPod は、しばらくしてメインメニューの画面に戻ります。

#### ⚠ 注意

- 必ず、コネクタのツメを押しながらiPodからコネクタを切り離してください。無理に外そうとすると、Dockコネクタ又はiPodが破損する恐れがあります。
- iPod を接続しない時は、コネクタカバーを付けてください。

## iPod の再生および画面表示(1)

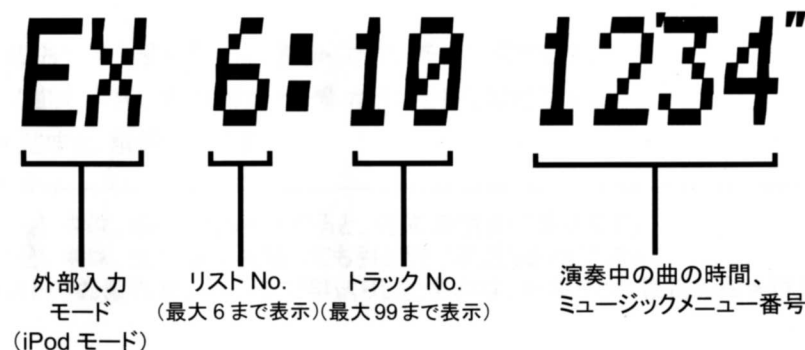
#### 参考

- iPod を本機に接続後、操作は全てオーディオユニット側で行ないます。iPod 側ではコントロールできません。
- 本書に書かれているボタン操作は、全てオーディオユニットのボタンになります。
- 本書は複数の車種を対象にしているため、オーディオユニットのボタン名称が車種によって多少異なることがあります。その場合は、車両に付属の取扱説明書(オーディオセクションの「CDプレーヤーの使い方」、又は「CDチェンジャーの使い方」)を参照ください。

CD ボタンを押すと、下記のように iPod 入力モードに切り替わります。

- オーディオユニットに CD が入っていない場合  
AM/FM/MD/カセット等 → 「EX」(iPod 入力モード)
- オーディオユニットに CD が入っている場合  
AM/FM/MD/カセット等 → 「CD」 → 「EX」(iPod 入力モード)  
その後、CD ボタンを押すたびに「CD」⇄「EX」が交互に切り替わります。

以下のような画面がディスプレイ又はオーディオ本体に表示され、iPod の演奏が始まります。



#### 参考

- 曲名は表示されません。
- 「アーティスト名」、「アルバム名」などのTEXT表示はできません。

## iPod の再生および画面表示(2)

- iPod 単体で再生した後、本機に iPod を接続すると、前回再生していた iPod と同じ番号の[ミュージックメニュー／リスト／曲]の先頭から再生します。(初回接続時を除く)
- iPod 再生中に接続を解除後、iPod を動作させずに再度接続すると、オーディオユニットで前回再生していた状態から再生を開始します。
- iPod の接続を解除後、iPod 内の曲の構成を変更して再接続、又は別の iPod を再生した場合、下記のどちらかになります。
  1. 前回再生していた iPod と同じ番号の[ミュージックメニュー／リスト／曲]の先頭から再生を開始する。
  2. [アーティスト／リスト1／曲1] の先頭から再生を開始する。
- iPod 再生中に他のオーディオソース(CD、カセット、MD、AM/FM 等)に切り替えた場合やオーディオユニットを POWER OFF した場合又は ACC OFF した場合は、現在再生中の曲は一時停止状態になります。再度 iPod モードに戻ると一時停止したところから再生されます。

## 曲(トラック)の選択

SEEK/TRACK/APC へ又は V ボタンを押して選曲します。

- 次の曲を聴くときは、SEEK/TRACK/APC へ を押します。
- 現在演奏中の曲の最初から聴くときは、SEEK/TRACK/APC V を押します。
- 前の曲を聴くときは、SEEK/TRACK/APC V を2回押す、または曲の演奏開始1秒以内に SEEK/TRACK/APC V を1回押します。

### 参考

- トラックが99曲以上ある場合は、100曲目より「1」と表示されます。(99を超えるたびに、「1」からスタートします)
- 選択しているリスト内の曲を最後まで演奏すると、再び同じリスト内の1番目の曲から繰り返し再生します。
- リスト内の最初の曲を演奏中に、SEEK/TRACK/APC V を2回押す、または曲の演奏開始1秒以内にSEEK/TRACK/APC V を1回押すと、リスト内の最後の曲から演奏を始めます。
- リスト内の最後の曲を演奏中に、SEEK/TRACK/APC へ を押すと、リスト内の最初の曲から演奏を始めます。

## 曲(トラック)の早送りまたは早戻し

演奏中の曲を早送りするには、▶▶ ボタンを押し続けます。

演奏中の曲を早戻しするには、◀◀ ボタンを押し続けます。

ボタンを離すと、解除されます。

### 参考

- 早戻し中は、曲の頭を検知すると、通常の演奏に戻ります。
- 早送り中は、曲の頭を検知しても引き続き早送りを続けます。
- リスト内の最終曲を最後まで早送りした場合は、リスト内の最初の曲を再生します。

## いつもと違う曲順で聴く(ランダムプレイ)

曲順をランダムに演奏したいリストを再生します。

RDM ボタンを押すと、リスト内の全曲をランダム再生します。

### 参考

- ランダム再生中、トラック表示は1→2→3→4・・・と順番表示になります。  
(この曲番号はランダム用の管理番号なので、本来の曲番号ではありません)  
表示例: リスト内に10曲ある場合 1→2→3→4・・・10→1→2→3→4
- RDMボタンをもう一度押すと、ランダム再生は解除されます。
- RDM再生を解除すると、トラック表示は元のトラック番号に戻ります。
- RPT、SEEK/TRACK/APC / \、DISC / \、◀▶ ボタンを押しても、ランダム再生は解除されます。

## 曲を繰り返し聴く(リピートプレイ)

リピートしたい曲を再生します。

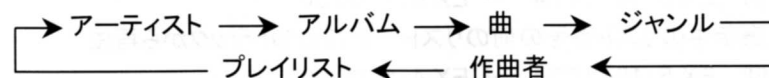
RPT ボタンを押すと、現在演奏中の曲を繰り返し再生します。

### 参考

- RPTボタンをもう一度押すと、リピート演奏は解除されます。
- RDM、SEEK/TRACK/APC / \、DISC / \、◀▶ ボタンを押しても、同様にリピート演奏は解除されます。

## ミュージックメニューの切り替え

DISC へボタンを1秒以上、もしくは1秒以内に2回以上押すと、ミュージックメニューが以下のように1ステップ切り替わり、リストの一番最初の曲から演奏を開始します。



DISC V ボタンを1秒以上、もしくは1秒以内に2回以上押すと、上記とは逆方向に1ステップ切り替わります。

ミュージックメニューを切り替えるたびに、曲の再生時間表示の位置に、ミュージックメニューの番号が約1秒表示された後、曲の再生時間表示に戻ります。

### <ミュージックメニューの番号>

1'00"	: プレイリスト	2'00"	: アーティスト	3'00"	: アルバム
4'00"	: 曲	5'00"	: ジャンル	6'00"	: 作曲者

### 参考

- DISC ボタンを押した状態が2秒以上続いても、ミュージックメニューは1段階ずつしか切り替わりません。
- DISC ボタンを押している間はリスト番号表示が変わり続けますが、ボタンを離すとリスト番号は「1」になり、ミュージックメニューは切り替わっています。
- オーディオユニットによっては、メニュー切り替え操作時にDISC ボタンを1秒以上押して離れた時点に表示されるリスト番号から再生される機種があります。  
(通常はリスト番号1から再生されます)



## リストの切り替え

DISC  $\wedge$  or  $\vee$  ボタンを短押し(1 秒以内)すると、リストが切り替わります。

DISC  $\wedge$  ボタン: 表示中のリスト番号の次のリスト一番初めのトラックから再生

例: EX 5:10 12'34"  $\rightarrow$  EX 6:1 00'00"

DISC  $\vee$  ボタン: 表示中のリスト番号の前のリスト一番初めのトラックから再生

例: EX 5:10 12'34"  $\rightarrow$  EX 4:1 00'00"

リストを切り替えるたびに、曲の再生時間表示の位置に、ミュージックメニューの番号が約 2 秒間表示された後、曲の再生時間表示に戻ります。

<ミュージックメニューの番号>

1'00" : プレイリスト    2'00" : アーティスト    3'00" : アルバム

4'00" : 曲    5'00" : ジャンル    6'00" : 作曲者

### 参考

- リストがある場合のみ、DISC  $\wedge$  or  $\vee$  ボタンが有効になります。
- リストが6個以上ある場合は、7番目より「1」と表示されます。(6を超えるたびに、1からスタートします)
- 選択しているリスト内の曲を最後まで演奏すると、再び同じリスト内の1番目の曲から繰り返し再生します。

## 故障かな?と思ったら (1)

現象	原因	処置
iPod を認識しない	iPod のバージョンが異なる	ご使用の iPod のバージョンを合わせてください(適合バージョンについては、5 ページを参照ください)
	認識に時間がかかっている	コネクタが確実に接続されているか再度ご確認ください
	iPod 本体に何らかの異常が発生している	iPod 本体をリセットしてください リセット方法については、iPod 本体の取扱説明書を参照ください
iPod が再生しない	iPod の内蔵電池が劣化している	iPod の内蔵電池を交換してください
iPod 本体の操作ができない	本機に接続している	コネクタを切り離し、本機との接続を解除してください 本機接続中は iPod 本体では操作できない仕様になっています
ランダムプレイ時トラック No. がランダムになっていない	曲番号の管理方法が iPod と CD では異なるため、トラック No. 表示が異なる	本資料の "いつもと違う曲順で聴く(ランダムプレイ)" の項目を再度お読みください

## 故障かな？と思ったら（2）

現象	原因	処置
ミュージックメニューの切り替えができない	ボタン操作が違う (車種間でオーディオユニットのボタンに違いがあるため)	本資料の“ミュージックメニューの切り替え”の項目およびオーディオ本体取扱説明書のCD/CDチェンジャーセクションを再度お読みの上、操作をご確認ください
	iPod 本体の曲の編集・収録状態によっては、メニュー切り替えが完了していても切り替わっていないように感じる	iPod を本機から取り外し、iPod 本体で曲の編集・収録状態をご確認ください
トラックの切り替えが遅い	オーディオ本体から本機を経由して iPod をコントロールしているため、通信上、若干の遅れが発生する場合があります	数秒で切り替えが完了しますので、それまでお待ちください (故障ではありません)
リストの切り替えが遅い	オーディオ本体から本機を経由して iPod をコントロールしているため、通信上、若干の遅れが発生する場合があります	数秒で切り替えが完了しますので、それまでお待ちください (故障ではありません)



# 純正 iPod 接続アダプター



## 取扱説明書

部品番号: D461 79 CFZ




この度はマツダ純正用品をお買い上げいただきましてありがとうございます。  
常に最良の状態でご使用頂くために、ご使用になる前に本取扱説明書をお読み頂き、記載された内容に従ってお使いください。  
お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

### ＜安全に正しくお使い頂くために＞

この取扱説明書では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな注意事項を表示しています。想定される危害や損害の程度によって、注意事項を「警告」と「注意」の2つに区分し、注意内容の性質を絵表示で示しています。

 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重症を負う可能性が想定される内容であることを示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容であることを示しています。

### 絵表示について

	この記号は禁止の行為であることを告げるものです。下図のように具体的な禁止内容が描いてあるものもあります。
	分解禁止
	この記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

※ iPod は米国およびその他の国で登録されている Apple Computer, Inc.の商標です。

マツダ株式会社

広島県安芸郡府中町新地 3-1